

# まほろば秦野通信

平成27年10月1日

秦野市役所市長室広報課

タイトル	<b>青空レクチャー「横野山王原遺跡見学会」</b>
When (いつ)	10月17日(土曜日) 午前10時～11時半、 午後1時半～3時～の2回 (雨天の際は翌日同時刻に延期)
Where (どこで)	新東名建設に伴う発掘調査現場(横野山王原遺跡) 秦野市横野216-1
Who (だれが)	かながわ考古学財団と秦野市教育委員会の共催
What (なにを)	旧石器時代の調査区や縄文時代の遺物出土状況、江戸時代の宝永富士山大噴火の際の火山灰処理遺構など
How (どのように)	写真パネルや実際の出土遺物を展示。 あわせてミニ講座「富士山と宝永火山灰」を開講。
Why (なぜ)	埋蔵文化財の保護と活用に対する理解を深めてもらうため
過去の実績	市内で規模の大きい発掘調査が実施された際は適宜見学会を開催し、昨年度には、東田原と蓑毛で新東名関連の遺跡群の見学会を実施しています。
今後の取り組み	今後、新東名関連の発掘調査が市内で多く行われることになるので、随時こうした事業を展開し、出土品の展示を古墳展示館で行うなどしていきたい。
問い合わせ	教育部生涯学習課文化財担当 担当：大倉 電話0463(87)9581